



2024年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社 QD レーザ
代表者名 代表取締役社長 菅原 充
(コード番号：6613 東証グロース)
問合せ先 取締役 CFO 経営企画室長 幸野谷 信次
(TEL. 044-333-3338)

代表取締役社長等の異動に関するお知らせ

当社は、2024年5月14日開催の取締役会において、2024年6月28日をもって代表取締役社長菅原充及び取締役 CFO 兼経営企画室長幸野谷信次が退任し、同日より株式会社インフォーマット取締役の長尾収氏を代表取締役社長とする異動（以下「本異動」といいます。）を、下記のとおり内定いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本異動は、2024年6月28日開催予定の当社第18期定時株主総会とその終了後に開催される取締役会の承認を経て正式決定される予定です。

記

1. 本異動の理由

当社は、2006年設立来、創業者である菅原充の主導により革新的な半導体レーザ技術に基づく製品の事業化に成功して成長し、2021年2月東京証券取引所マザーズ市場（当時）への上場を果たし、祖業であるレーザデバイス事業で黒字化を達成しています。また視覚情報デバイス事業ではレーザ網膜投影に関わる80件近い国内外特許を登録して基盤技術を確立し、実用化に成功しました。

当社は、もう一段の成長加速、企業価値の増大を図るためには、近年の大きな変化が続く事業環境に対応し、経営戦略を機敏にアップグレードしながら事業を展開・推進する必要性を認識しています。そのため、創業来の経営体制を更新することが適切であると判断し、成長戦略の推進や企業価値向上の実績を有する長尾収氏を社外から招き、代表取締役社長の交代を行うことを決断しました。長尾氏は、次期経営陣のリーダーとして、戦略的提携や海外展開を含む成長戦略の推進に取り組み、企業価値の向上に貢献する役割を果たします。

なお、現代表取締役社長である菅原は、新経営体制では「Founder 兼最高技術顧問」に就任し、当社の強みの核心である半導体レーザ技術の先進性・独創性をさらに発展させることを通じて、また、必要に応じて経営に助言し、当社成長へ貢献していきます。

新経営体制によって QD レーザのもつポテンシャルを早期に具現化し、全ステークホルダーの期待に応えることができるよう全社一丸となって邁進してまいります。

2. 新任代表取締役候補者の氏名及び役職名

氏名	新役職名	現役職名
ながお おさむ 長尾 収	代表取締役社長	—

3. 新任代表取締役候補者の略歴等

氏名 長尾 収
 生年月日 1960年1月27日（64歳）
 略歴 1982年 東京大学法学部卒業、三井物産株式会社入社
 1993年 米国コロンビア大学ロースクール卒業（法学修士取得）
 1994年 米国ニューヨーク州弁護士資格取得
 2004年 クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社（現：IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社）上席副社長（戦略提携担当）
 2005年 株式会社MVC（現：三井物産グローバル投資株式会社）代表取締役社長
 2006年 株式会社QDレーザ社外取締役（2009年まで）
 2009年 三井物産株式会社 金融・新事業推進本部 企業投資部長
 2012年 米国三井物産株式会社上席副社長 米州本部業務本部長兼チーフ・コンプライアンス・オフィサー
 2014年 三井物産株式会社 次世代・機能推進本部 本部長補佐
 2015年 株式会社ホープ顧問
 2018年 株式会社インフォーマット代表取締役社長
 2022年 株式会社インフォーマット取締役会長
 2024年 株式会社インフォーマット取締役（現任）

4. 就任予定日

2024年6月28日開催予定の当社第18期定時株主総会とその終了後に開催される取締役会の日

5. 退任予定代表取締役の氏名及び役職名

氏名	新役職名	現役職名
すがわら みつる 菅原 充	Founder 兼 最高技術顧問	代表取締役社長

6. 本年定時株主総会に付議する予定の取締役候補者

本年定時株主総会に付議する予定の取締役候補者は下記のとおりであります。

氏名	現役職名	備考
長尾 収	—	新任
吉田 勉	社外取締役	重任
波多野 薫	社外取締役	重任
内田 悟	社外取締役（常勤監査等委員）	重任
山田 啓之	社外取締役（監査等委員）	重任
森 大輝	社外取締役（監査等委員）	重任

以上